

吹田市民の地域福祉に関する実態調査 第1回策定部会における指摘事項及び検討結果一覧

問		指摘事項	検討結果
項目1 あなた自身のことやご家庭のことについて			
1	あなたの性別は。		
2	あなたの年齢は。		
3	あなたが一緒に暮らしている人についてお答えください。		
3-1	一緒に暮らしている人はどなたですか。あなたからみた続柄でお答えください。		
3-2	一緒に暮らしている人の年齢や属性を教えてください。	大学生が回答できるように修正	・回答項目に「6. 大学生・大学院生・専門学校生」等を追加 ・「8. 20～29歳」の項目に(学生を除く)という文言を追加
4	現在の住まいは、次のどれにあてはまりますか。		
5	現在の住まいには、何年間お住まいですか。		
6	あなたはどちらの地域にお住まいですか。		
7	あなたの世帯の主な収入についてお答えください。		
8	あなたの生活の経済的な状況について、どのように感じていますか。	2.「感じている」は不要	「2. 普通」に修正
項目2 相談や情報の入手などについて			
9	日常生活で困っていることや不安なことはありますか。	問36と似ている。一緒にできる。	問36の回答項目「2. 財産管理や保証人が必要な手続きがあったときに、頼る親族がいないこと」を回答項目の10に文言修正のうえ追加(問36の設問は削除)
10	あなたは、日頃、くらしや健康・福祉のことで相談できる相手はいますか。		
11	あなたは、くらしや健康・福祉に関わる相談窓口(相談先)として、知っているものや、利用したことがあるものはありますか。	・「その他」として回答されることが容易に想定されるものについてはあらかじめ選択肢に追加(例:自治会) ・居住支援協議会、くらしサポートセンターすいた、CSWを選択肢に追加 ・更生保護サポートセンターを選択肢に追加	・設問を「知っているものや、利用したことがあるものはありますか」⇒「知っているものはありますか」に修正し、認知度を測る仕様に修正 ・回答項目の選択肢について、「名前も知っていて、利用したことがある」⇒「名前もどのような機関かも知っている」、「名前は知っているが、利用したことはない」⇒「どのような機関かは知らないが、名前は知っている」に修正 (知っているでも用事がなければ利用しない場合もあるため、利用度は問わない内容に修正) ・選択肢に生活困窮者自立支援センター(くらしサポートセンターすいた)、居住支援協議会、更生保護サポートセンターを追加し、ボランティアセンター、地区福祉委員、民生委員・児童委員を削除(認知度を測る設問としたため、他の設問で聞いている内容は削除した)
12	あなたやご家族は、福祉のことで問11の相談窓口(相談先)に相談したとき、困りごとや悩みなどを解決することができましたか。	・市役所に限定する必要はない ・すぐに解決することは難しいため、相談時の感情についての設問へ変更。 例) 相談してどうだったか。 (1)前に進んだ (2)違う窓口を紹介された (3)あまり進んでいない (4)たらい回しされた ・回答欄を複数設ける等によりクロス集計にて複合的課題についても回答できるよう修正	・問11の相談窓口(相談先)を対象とした ・相談時にどう感じたかと、解決に向かったかどうかを聞く回答項目に修正

吹田市民の地域福祉に関する実態調査 第1回策定部会における指摘事項及び検討結果一覧

問		指摘事項	検討結果
12-1	どのようなことを相談したときにしっかり聞いてくれなかったですか。具体的にご記入ください。		
13(1)	あなたはくらしや健康・福祉に関する情報を何(どこ)から得ていますか。(市が発信する情報)	「その他」は前回の調査で回答率が低いため不要	回答項目「7. その他」を削除
13(2)	あなたはくらしや健康・福祉に関する情報を何(どこ)から得ていますか。(地域団体や地域住民が発信する情報)	「その他」は前回の調査で回答率が低いため不要	回答項目「6. その他」を削除
項目3 ご近所付き合いについて			
14	あなたの世帯では、日頃、隣近所の方とどのような付き合いをしていますか。	・選択肢を奇数にすると安易に真ん中を選ぶ可能性があるため偶数にしては。1と2の間に選択肢を追加。 ・1と2の間に選択肢を追加。 例)「世間話をする程度」	回答項目に「2. 世間話をする」を追加
14-1	問14で「1.くらしのことで話し合ったり助け合っている」「2.世間話をする」と回答した方にお聞きします。そのように付き合っている理由は何ですか。		
14-2	問14で「3.あいさつをする程度」「4.ほとんど付き合いがない」と回答した方にお聞きします。近所付き合いが難しい理由は何ですか。		
	あなたは、隣近所の方がくらしや健康・福祉のことで困っている様子が気が付いたとき、どこに相談したり、つないだりしますか。	問11と選択肢が似ているため不要	設問を削除
項目4 地域で暮らす中での問題などについて			
15	あなたが地域で暮らす中で、福祉について、日頃、気になっていることは何ですか。		
16	あなたが地域で暮らす中で、地域住民の交流について、日頃、気になっていることは何ですか。		
17	あなたが地域で暮らす中で、くらしや健康・福祉に関する制度や施設・サービスについて、日頃、気になっていることは何ですか。	・選択肢10から急に医療の分野が出て違和感があるため修正 ・問い方を「健康・福祉に関する制度や～」へ修正	設問の文言を「くらしや健康・福祉に関する制度や施設・サービス」に修正
18(1)	あなたは、地域で力を合わせて安心して暮らすために、どんな取組が必要だと考えますか。 (住民が主体的に取り組むことは。)		
18(2)	問19の選択肢の中で、あなたは、どのようなことができそうですか。		
18(3)	(市役所などの行政が主体的に取り組むことは。)		

吹田市民の地域福祉に関する実態調査 第1回策定部会における指摘事項及び検討結果一覧

問		指摘事項	検討結果
項目5 地域活動やボランティア活動について			
19	あなたの世帯では地域の自治会に加入していますか。		
19-1	問20で「1.加入している」と回答した方にお聞きます。加入してよかったことは何ですか。	・満足度を問う内容へ修正 ・満足度を問うものを問20-3として新設	設問について、「加入理由」を「加入してよかったこと」に変更
19-2 (新設)	問20で「1.加入している」と回答した方にお聞きます。加入して課題だと感じたことは何ですか。		19-1の変更に付随して設問を追加
19-3	問20で「2.加入していない」と回答した方にお聞きます。その理由は何ですか。		
20	あなたは今、地域活動に参加したり、取り組んだりしていますか。		
20-1	問21で1から16のいずれかに回答した方にお聞きます。参加してよかったことは何ですか。		
20-2	問21で「17.参加していない」と回答した方にお聞きます。地域でどのような活動(居場所)があれば参加してみたいですか。		
21	地域活動に参加しやすくするために必要なことは何だと思いますか。		
22	あなたは、現在、福祉ボランティア活動に参加したり、取り組んだりしていますか。	回答内容に広がりを持たすよう修正	問22-1を追加
22-1 (新設)	問23で「1」～「11」のいずれかに回答した方にお聞きます。参加してよかったことは何ですか。		設問を追加
22-2	問23で「12.参加していない」と回答した方にお聞きます。地域でどのようなボランティア活動があれば参加してみたいですか。		問20-2に合わせて文言を修正
項目6 社会福祉協議会やコミュニティソーシャルワーカー(CSW)について			
23	市内に社会福祉協議会が設置されていることを知っていますか。		
24	社会福祉協議会の取組として知っているものをあげてください。	・助け合い隊を追加 ・選択肢順は事務局として回答してほしい順等の意図が含まれていないか確認 ・かぎ預かり事業を追加	回答項目に助け愛隊、鍵預かり事業、福祉教育、権利擁護事業を追加、権利擁護事業の事業にけんりサポートすいた、法人後見事業を追加
25	あなたは、社会福祉協議会にCSWが配置されていることを知っていますか。		
26	CSWに今後どのようなことを期待されますか。		
項目7 民生委員・児童委員について			
27	あなたは、地域住民の中から選ばれた、住民の見守り活動や福祉・子育てに関する相談活動を行う民生委員・児童委員がいることを知っていますか。		
28	民生委員・児童委員の活動で、あなたは特に何を充実してほしいですか。		

吹田市民の地域福祉に関する実態調査 第1回策定部会における指摘事項及び検討結果一覧

問		指摘事項	検討結果
項目8 成年後見制度について			
29	あなたは、「成年後見制度」を知っていますか。	・冒頭の説明文1行目「成年後見人が」を「成年後見人等が」へ修正 ・冒頭の説明文を用語説明一覧の文言を一致するよう修正	・冒頭の説明文を用語説明一覧の内容に修正 ・用語説明一覧から権利擁護の説明欄を削除
30	あなたは将来、財産の管理や契約の手続きについて、自分ひとりで判断することが難しくなった場合に、「成年後見制度」を利用したいですか。		
30-1	問30で「1.利用したい」と回答した方にお聞きます。財産の管理や契約の手続きをしてくれる「成年後見人」は誰になってもらいたいですか。		
30-2	問30で「2.利用したくない」と回答した方にお聞きます。その理由として、あなたの考えに近いものは何ですか。		回答項目に「5. 一度利用したら途中でやめるのが難しいから」という設問を追加 (現行の制度に対して途中でやめられないことが利用したくない理由になっているかを聞くことで、法改正後の需要を調査したいため)
31	あなたの周りで、財産の管理や契約の手続きについて、自分ひとりで判断することが難しい方がいた場合、どこに相談しますか。もしくはどこに相談するように伝えますか。		
32	成年後見制度をより多くの方に知っていただくために、次のどの方法で周知すると効果的だと思いますか。		
33	吹田市権利擁護・成年後見支援センター「けんりサポートすいた」を知っていますか。		
項目9 日常生活自立支援事業について			
	あなたは、日常生活の金銭管理や福祉サービスの利用手続きについて、自分ひとりで判断することが心配な場合に、「日常生活自立支援事業」を利用してみたいですか。	項目8,9を「権利擁護について」として統合	設問を削除
	あなたが将来、日常生活を送るうえで心配していることや不安なことは何ですか。	問9と似ている。一緒にできる。	・設問を削除 ・「2. 保証人が必要な手続きがあったときに、頼る親族がいないこと」を問9の回答項目の10に追加
項目10 災害から生命を守る取組などについて			
34	防災に関する取組や情報について、あなたが知っているものはありますか。	選択肢4「防災ブック」の具体例として防災マップを追記	回答項目を「4. 防災ブック」⇒「4. 防災ブック(防災マップや洪水ハザードマップ、備蓄品のリストなど、防災に関する情報を記載した冊子)」に修正
34-1	問34で「3.災害時要援護者支援制度」と回答した方にお聞きます。「災害時要援護者」への支援を進めるうえで、優先すべき取組は何だと思いますか。	・「災害時要援護者支援制度」の認知度と質問内容にズレがある。認知度や現状を問う内容に修正。 ・問37-1, 37-2を統合	問37-1, 37-2を統合(実施主体を記載せずに制度を進めるための取組を聞く内容とした)
	問34で「3.災害時要援護者支援制度」と回答した方にお聞きます。「災害時要援護者」への支援を進めるうえで、優先すべき、行政の取組は何だと思いますか。	問37-1, 37-2を統合	設問を削除

吹田市民の地域福祉に関する実態調査 第1回策定部会における指摘事項及び検討結果一覧

問		指摘事項	検討結果
項目11 再犯防止の取組などについて			
35	再犯防止に関する民間協力者や取組で、あなたが知っているものはありますか。		
36	再犯や再非行を防止するためにどのようなことが必要だと思いますか。	・選択肢8は現実的ではない。矯正施設より保護司の連携が実態のため修正。 ・選択肢8の「矯正施設」を「更生保護施設や保護司等」へ修正	回答項目「8. 刑務所等の矯正施設」⇒「保護司や矯正保護施設」に修正
37	あなたは、非行や犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。		
37-1	問37で「1.思う」または「2.どちらかといえば思う」と回答した方にお聞きます。どのような協力をしたいと思いますか。		
37-2	問37で「3.どちらかといえば思わない」または「4.思わない」と回答した方にお聞きます。協力したくない理由は何ですか。		
37-3	国や府、市など行政に対する要望や意見、この調査に関する意見などをお聞かせください。		